

富津市地域公共交通計画
2024 年度実施事業の評価
2025 年度事業計画（案）

富津市地域公共交通会議
2025 年 6 月 27 日

目次

富津市地域公共交通計画 2024 年度実施事業の評価について	1
富津市地域公共交通計画 事業の進捗状況一覧	2
【事業 1】市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編	3
【事業 2】地域間幹線系統（路線バス富津線）の維持	5
【事業 3】J R 内房線の利用促進	6
【事業 4】タクシーの利用促進	8
【事業 5】交通空白地有償運送の利用促進	9
【事業 6】利用しやすい駅舎・車両（バス・タクシー）整備	10
【事業 7】キャッシュレス化の推進	11
【事業 8】東京湾フェリーの利用促進	12
【事業 9】高速バスの利用促進	13
【事業 10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入	14
【事業 11】スクールバス等の既存ストックの活用（輸送資源の活用）	16
【事業 12】運行情報提供の充実	17
【事業 13】公共交通への移動手段の転換に関する負担軽減	18
【事業 14】商業施設・観光施設等との連携サービスの導入	19
【事業 15】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施	
①路線バスの乗り方教室の開催	20
②ワークショップの開催	21
③公共交通ニュースの発行	22
【事業 16】運転手の確保策の実施	23

富津市地域公共交通計画 2024年度実施事業の評価について

1 概要

富津市地域公共交通計画のPDCAサイクルの実行は、「富津市地域公共交通会議」において実施し、施策に係る全ての関係者が施策効果の検証結果を共有することとしていることから、2024年度実施事業の評価を行う。

2 2024年度実施事業の評価（年に1回実施）

（1）評価方法

各事業の実施主体がその取組や運行状況について、「利用者数」、「整備箇所数」、「導入台数」などの各目標値等を参考に、進捗状況を自己点検し評価する。

（2）評価基準

評価	評価基準
順調	計画どおり事業が進展している。（9割以上）
概ね順調	一定程度事業が進展し、現行の取組を継続すれば目標達成を見込める。（7割以上9割未満）
遅れている	一部事業が未実施であり、今後実施予定（7割未満）
見直しが必要	社会情勢等の変化を踏まえ、課題解決が必要
検討終了	検討の結果、事業期間内での実施が困難と判断

■富津市地域公共交通計画 事業の進捗状況一覧

事業名	事業概要	実施主体										事業実施状況の評価(単年度)	2024年度実施状況(概要)	2025年度実施事業(概要)
		富津市	千葉県	交通事業者						その他関係者				
				鉄道	フェリー	高速バス	路線バス	タクシー	地域					
【1】市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編	一部経路変更、バス停設置、ダイヤ見直し循環バス可能性検討、登下校時間に合うダイヤ設定の検討	○			○						概ね順調	・イオンモール富津へのアクセス改善の検討継続(湊富津・笹毛線) ・新たな停留所「イオンタウン君津前」の設置(富津市役所・君津駅線) ・アンケート結果の関係機関共有、利便性向上につながる方策の検討	・今後も継続実施 ・高校生アンケートの結果等を踏まえた利便性向上の検討	
【2】地域間幹線系統(路線バス富津線)の維持	ダイヤ改正の見直し、路線情報の発信	○			○					○	概ね順調	・富津線のダイヤ改正実施(2024年4月適用の改善基準告示への対応)	・今後も継続実施	
【3】JR内房線の利用促進	バスとの接続改善、企画切符販売、イベント開催	○	○	○							順調	・関係者間での情報共有 ・JR等と連携した各種イベントの開催	・今後も継続実施	
【4】タクシーの利用促進	タクシーの利用促進	○							○		順調	・タクシー運賃助成事業の制度周知及び利用促進	・利用動向分析、制度周知	
【5】交通空白地有償運送の利用促進	周知PR、運行方法の見直し	○								○	順調	・運営法人との継続的な協議 ・通常の運行日以外の臨時運行の検討、実施 ・市ホームページ等で周知PR	・今後も継続実施	
【6】利用しやすい駅舎・車両(バス・タクシー)整備	駅の運営手法研究 低床バス、UDタクシー導入	○		○				○	○	○	順調	・低床バス計13台、UDタクシー計6台が市内で稼働	・今後も継続実施 ・低床バス、UDタクシーの随時導入	
【7】キャッシュレス化の推進	キャッシュレスシステムの導入検討							○			順調	・市内の全バス路線で交通系ICカードを利用できるよう環境を整備	・キャッシュレスシステムの利便性や更なる利用促進のPR実施	
【8】東京湾フェリーの利用促進	割引サービス、イベント実施 二次交通の改善による利用促進	○		○					○		概ね順調	・新たなキャッシュレス決済を導入し、観光施設・商業施設とフェリー双方の利用を促進 ・特別クルーズの開催 ・カーシェアステーションの設置	・小学生を対象とした「体験クルーズ」の実施 ・特別クルーズ、ツアーイベントの企画、開催 ・カーシェアと連携したフェリーの利用促進	
【9】高速バスの利用促進	周知PR 二次交通の利用促進 待合環境の改善	○			○					○	概ね順調	・高速バス通学定期券購入費一部補助制度を創設し、各種媒体で周知PR ・市ホームページ等により高速バス等の利用促進を周知PR	・今後も継続実施	
【10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入	交通空白地域への移動手段導入	○						○	○	○	順調	・公共交通ニュースとしてアンケート結果を周知(佐貫地区、金谷地区) ・地区区長会に対し地域に合った移動手段の導入事例等を説明(佐貫地区) ・新たな移動手段に係る運営・運行主体の依頼先を決定(金谷地区)	・新たな移動手段の実証運行開始(金谷地区) ・引き続き、新たな地域への導入支援の継続	
【11】スクールバス等既存ストックの活用(輸送資源の活用)	混乗化、間合い利用、統合の検討	○									○	遅れている	・コミュニティバスの実証運行を検討	・有効活用の検討について今後も継続実施
【12】運行情報提供の充実	公共交通マップ作成配布 ダイヤ等の掲示物の設置	○		○	○	○	○				順調	・各公共交通の路線情報や掲載内容の見直し等を行った公共交通マップ修正版の作成、配布 ・市内鉄道駅に設置したバス・タクシー乗り場案内の更新	・今後も継続実施	
【13】公共交通への移動手段の転換に関する負担軽減	運転免許証自主返納者への優遇措置PR、マイ時刻表作成	○		○	○	○	○				順調	・【事業4】タクシー運賃助成事業と連携した制度PR ・ノーカー・サポート優待証(日東交通)の周知PR ・マイ時刻表の作成支援	・今後も継続実施	
【14】商業施設・観光施設等との連携サービスの導入	割引サービス・企画切符等の導入 おでかけモデルプラン作成	○							○		概ね順調	・フェリー乗船券と観光施設・商業施設との各種セット券キャンペーン企画の検討、実施 ・おでかけモデルプランを市ホームページで継続周知	・割引サービスや企画切符のプラン実施、新企画の検討 ・おでかけモデルプランを更新・追加し、市ホームページ等で周知	
市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施	①路線バスの乗り方教室の開催	○						○	○		順調	・路線バスの乗り方教室開催(大貫小学校)	・今後も継続実施	
	②ワーケーションの開催	○							○		順調	・金谷地区においてワーケーションを開催	・導入検討地区において、新たな移動手段を考えるワークショップを開催	
	③公共交通ニュースの発行	○		○	○	○	○				順調	・6回発行し、自治会回覧や市ホームページにて公表	・今後も継続実施	
【16】運転手の確保策の実施	就職イベント開催 二種免許の取得支援	○						○	○		順調	・バス・タクシー事業者への就職に特化した就職説明面接会をハローワーク等と連携して開催 ・市内バス・タクシー事業者に就職する従業員の第二種運転免許取得に要する教習費用を補助する制度を開始	・今後も継続実施	

進捗状況

16事業181項目中 順調…12、概ね順調…5、遅れている…1、見直しが必要…0、検討終了…0

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業１】市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編

- 商業施設、医療機関等への一部経路変更とバス停の新設検討
- 通院や買い物実態に即したダイヤの見直し、鉄道と路線バスとの接続向上
- 青堀駅を起終点とした循環バスの可能性検討
- 運行効率化の検討、ルートや運行頻度の見直し（利用者減少傾向の路線）
- 市内高校通学者への対応（通学経路の情報共有、登下校時間を考慮したダイヤ）

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編	路線バス事業者・富津市	再編内容検討					
		PR活動					
	路線バス事業者	運行実施（順次）					
高校生の通学実態・ニーズに対応した路線バスの再編	路線バス事業者・富津市	再編内容検討					
	路線バス事業者	運行実施（順次）					
	高校	協議・調整（再編）					
評価指標	年間バス利用者数（富津線以外）：策定時 86,000 人⇒目標値 86,000 人						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 (進捗状況) ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ☐ 検討終了	○集客力のある目的地への一部路線の経路変更を検討 →湊富津・笹毛線など、市が負担金等を支出している 5 路線の乗降調査を実施するとともに、経路の見直し等を継続して検討した。 →富津市役所・君津駅線において、2025 年 1 月、商業施設に近接する新たな停留所「イオンタウン君津前」を設置した。 ○市内高校の生徒を対象に実施したアンケート調査結果に基づき、路線変更を含めた利便性の向上を検討 →アンケート調査の結果を関係機関で共有し、市内高校の生徒の利便性向上につながる方策を検討した。
---	---

2025 年度実施事業

① 実施内容

2024 年度に行った乗降調査の結果等を分析・検討し、それに基づいた運行を順次実施するとともに、引き続き、利用実態に即したダイヤの見直し、一部路線の経路変更等を検討する。

他の交通機関のダイヤ改正との調整を行い、接続向上を図る。

引き続き、市内高校の生徒を対象に実施したアンケート調査結果に基づき、利用実態の把握に努め、路線変更を含めた利便性の向上を検討する。

※現行の路線に対し、大きな変更を伴う場合は、実証運行の計画を作成する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
運行計画検討に関する協議・調整														
(実証)運行計画の作成														
他の交通機関のダイヤ改正との調整														
(路線バス再編)順次運行実施														
(市内高校通学)再編内容検討・協議														
分析結果に基づく運行計画作成														
運行計画決定														
運行開始に関する諸手続														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業2】地域間幹線系統（路線バス富津線）の維持

- 関係事業者、沿線自治体と利用しやすいダイヤの見直し
- 路線情報（ダイヤ・運賃等）についての効果的な発信

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
地域間幹線系統（富津線）の維持	路線バス事業者	ダイヤの見直し					
		路線情報の発信					
	富津市	協議調整、周知広報					
	沿線自治体	協議調整、周知広報					
評価指標	年間バス利用者数（富津線）：策定時 147,000 人⇒目標値 150,000 人						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 （進捗状況） ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ☐ 検討終了	○関係事業者等と連携し、利用しやすいダイヤへの見直し検討 →前年度に引き続き、生産性向上の取組として、事業者及び沿線自治体が目標達成のための各種事業を実施した。 一方で、2024 年 4 月から適用された改善基準告示を遵守しつつ、路線を維持していく必要があることから、減便を伴うダイヤ改正を行った。
---	---

2025 年度実施事業

① 実施内容

千葉県バス対策地域協議会を通じ、関係事業者、沿線自治体と連携し、地域間幹線系統確保維持計画に基づき、利用者の動向把握に努め、利用しやすいダイヤへの見直しを検討する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
生産性向上の取組に係る進捗確認														
運行計画作成														
運行計画決定														
運行開始に関する諸手続														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業3】JR 内房線の利用促進

- 鉄道とバスとの接続改善（より需要が高い乗継パターンから優先して実施）
- 鉄道の利用促進企画（駅からハイキング、企画切符の周知など）、各種イベントの開催など

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
利用促進活動の実施	鉄道事業者	イベント企画・開催					
	千葉県	イベント協力					
	富津市	イベント企画・協力					
評価指標	年間市内駅乗車人員：策定時 110 万人⇒目標値 110 万人						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 （進捗状況） ■順調 □概ね順調 □遅れている □見直しが必要 □検討終了	○関係者間での情報共有 →鉄道の利用状況等について、市と鉄道事業者間で定期的な情報共有、意見交換を行った。 ○市及び関係団体と連携した利用促進活動の企画・開催 →6月から9月にかけて「B.B.BASE 鹿野山」を開催し、2日間で184人が参加した。その際、富津市のノベルティグッズ及びふるさと納税のパンフレットを配布した。 →JR 東日本千葉支社と富津市観光協会の共催により、「駅からハイキング」として、11月に浜金谷駅からのハイキング（3日間、参加者 489 人）、1月に竹岡駅から上総湊駅までの間のハイキング（3日間、参加者 213 人）、3月に佐貫町駅からのハイキング（2日間、参加者 111 人）、計3コースを開催した。 →千葉城郭保存活用会の主催、富津市観光協会の後援により、内房線の活性化を目的として、1月から「海城サミット 2025」を開催し、デジタルスタンプラリー、歴史トーク&海と城のコンサート（参加者 100 人）、2月に海城・水軍についての講演会と対談（参加者 100 人）、3月に佐貫町駅からの地元保存会との佐貫城徹底解説ウォーキングとミニ講演会（参加者 15 人）を実施した。
--	---

2025 年度実施事業

① 実施内容

引き続き、関係者間で情報共有を図るとともに、利用促進活動について、市及び関係機関と連携し、イベントを企画・開催する。

② スケジュール

年月 内容	2025 年												2026 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
定期的な情報共有（随時）	→														
利用促進企画（B. B. BASE イベント）		→				→									
利用促進企画（駅からハイキング）								→		→		→			
利用促進企画（その他イベント）	→														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業4】タクシーの利用促進

○タクシー運賃助成事業の継続実施

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
タクシー運賃助成事業	富津市・タクシー事業者	事業の継続実施					
評価指標	タクシー運賃助成制度登録者数：策定時 2,065 人⇒目標値 2,500 人						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 （進捗状況） ■ 順調 □ 概ね順調 □ 遅れている □ 見直しが必要 □ 検討終了	○タクシー運賃助成事業の制度周知及び利用促進 →引き続き、広報ふつつや公共交通ニュース等により制度を周知し、利用を促進した。 2024 年度末の利用登録者数は 2,587 人で、うち実利用者数は 1,551 人（60.0%）、延べ利用枚数は 40,252 枚であった。
---	---

2025 年度実施事業

① 実施内容

引き続き、運転免許証を持たない高齢者等を対象に、1 回のタクシー乗車につき 1 人 1,000 円分まで助成する「タクシー運賃助成事業」について、広報ふつつや公共交通ニュース等により周知し、タクシーの利用を促進する。

また、利用動向を分析するとともに、助成事業の利用方法や助成の範囲の改正を検討する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
タクシー運賃助成事業の申請受付														
登録証・利用券の交付														
制度周知														
利用動向分析														
制度改正検討														
次年度利用券発行準備														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業5】交通空白地有償運送の利用促進

- 定期的な運行内容の見直しや周知広報による利用促進（ぷちバスわだち）
- 利用促進と課題の整理を行い本格運行への移行に向けた取組み（峰タク）

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
運行を通じた 運行内容の 見直し	NPO 法人わだち	運行内容見直し(随時)					
	NPO 法人 峰上交通	実証運行・課題整理					
		運行内容見直し(随時)					
	富津市	協議調整					
評価指標	ぷちバスわだち年間利用者数：策定時 800 人⇒目標値 1,000 人 峰タク年間利用者数：計画改定時 674 人⇒目標値 800 人						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 (進捗状況) ■順調 □概ね順調 □遅れている □見直しが必要 □検討終了	○事業者と共に必要に応じた運行内容の見直しを行い、より 利便性の高い運行方法の検討 →利便性の向上を図るため、通常の運行日以外の臨時運行を 検討し、実施した。 →2024 年 4 月から 2025 年 3 月までの 1 年間における延べ利 用者数について、竹岡地区交通空白地有償運送（ぷちバスわだ ち）は前年度 890 人に対し 1,078 人、峰上地区交通空白地有 償運送（峰タク）は前年度 745 人に対し 1,094 人で、着実に増 加した。
--	--

2025 年度実施事業

① 実施内容

竹岡地区交通空白地有償運送（ぷちバスわだち）及び峰上地区交通空白地有償運送（峰タク）について、引き続き、利用動向を注視しつつ、事業者と共に必要に応じた運行内容の見直しを行い、また、地域の医療・商業施設と連携し、より利便性の高い運行方法を検討する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
周知広報による利用促進（共通）														
運行内容の見直し（共通・随時）														
国庫補助金認定申請・評価（共通）				→							→			

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業6】利用しやすい駅舎・車両（バス・タクシー）整備

○駅の運営手法の研究

○利用しやすいバス・タクシー車両の導入

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
駅舎の機能向上	鉄道事業者	運営手法の研究					
	富津市	情報収集・協議					
利用しやすいバス・タクシー車両の導入	路線バス事業者	更新検討・順次導入					
	タクシー事業者	更新検討・順次導入					
評価指標	・駅舎の快適さ満足度：策定時 34.3%⇒目標値 40% ・バス車両のバリアフリー化率：策定時 33%⇒目標値 50% ・UD タクシー導入台数：策定時 3 台⇒目標値 5 台						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 （進捗状況） ■ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ☐ 検討終了	○低床バス車両、UD タクシーの順次導入 →富津営業所の所管するバス 29 台のうち、2 台をノンステップバスに更新した。（計 13 台） ユニバーサルデザインタクシー（以下「UD タクシー」という。）については、富津市を営業圏域とするタクシー会社において、これまでに 6 台が配車されている。
---	---

2025 年度実施事業

① 実施内容

市内駅における運営手法について、既導入事例等を参考に調査研究する。

また、路線バス・タクシー事業者においては、車両の更新時期等に合わせて低床バス車両、UD タクシーを順次導入する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市内駅における運営手法の研究														
走行距離等に基づく車両の更新に伴う低床バス車両・UD タクシー導入														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業7】キャッシュレス化の推進

○市域内を運行する交通機関のキャッシュレスシステムの導入推進

※鉄道、フェリー、高速バス、路線バス2路線（富津線、イオンモール富津線）は導入済

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
キャッシュレス決済の導入推進	路線バス事業者	導入検討					
		順次導入					
評価指標	キャッシュレス決済導入率：策定時 42%⇒目標値 50%						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 (進捗状況) ■順調 □概ね順調 □遅れている □見直しが必要 □検討終了	○交通系 IC カード未導入のバス路線に、交通系 IC カード対応可能な決済システムを導入 →利便性の向上とキャッシュレス化の推進を目的として、市内の全バス路線で交通系 IC カードを利用できる環境を整備し、2025 年 4 月からサービスを開始できるようにした。
--	---

2025 年度実施事業

①実施内容

市域内を運行する各交通機関でキャッシュレスシステムを利用できることの利便性や、更なる利用促進について、PR を実施する。

②スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
キャッシュレスシステムの推進・PR														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業8】東京湾フェリーの利用促進

○割引サービス・イベントの開催 ○二次交通の改善

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
割引サービス・イベントの開催	フェリー事業者	イベント企画・開催					
	富津市	協議・調整(企画)、協力					
二次交通の改善	フェリー事業者	施設計画の検討					
	バス事業者	ダイヤ調整の検討					
評価指標	・商業施設等との連携による利用促進活動の導入件数：策定時 2 件⇒目標値 3 件以上 ・乗継のしやすさの市民の満足度：策定時 22.2%⇒目標値 25%						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 （進捗状況） ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ☐ 検討終了	○パック商品におけるキャッシュレス決済の導入 →交通系 IC カード以外のキャッシュレス決済を新たに導入した。マザー牧場・鴨川シーワールド・三井アウトレットパーク木更津とフェリーの各パック商品に係る総参加者の約 70% がキャッシュレス決済を利用し、観光施設及び商業施設とフェリー双方の利用促進を図った。
	○JR 内房線を利用する房総観光ツアーの販売 →コロナ禍の影響を受け、JR 内房線を利用するツアーは休止していた。
	○各種特別クルーズの企画運航 →ペリー来航横浜クルーズや東京湾大感謝祭連携「羽田クルーズ」を実施し、各実施回それぞれで約 400 人の集客があった。
	○二次交通の改善 →2024 年 12 月に、フェリー下船後の二次交通として、金谷港にカーシェアステーションを設置した。

2025 年度実施事業

① 実施内容

- ・小学生を対象とした「体験クルーズ」の実施
- ・東京湾周遊クルーズをはじめ各種特別クルーズの企画運航
- ・JR 内房線を利用する房総観光ツアーの販売
- ・カーシェアと連携したフェリーの利用促進

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
体験クルーズ、特別クルーズ			→				→	→						
JR内房線を利用する房総観光ツアー								→	→					
カーシェアと連携したフェリーの利用促進		→												

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業9】高速バスの利用促進

- 周知広報活動による利用促進
- カーシェアリングとの連携（富津浅間山バスストップ）
- 待合環境の改善

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
周知広報	富津市	周知PR活動					
	高速バス事業者	周知PR活動					
二次交通の利用促進	富津市	検討・調整					
	カーシェアリング事業者など	検討・調整					
		周知PR・実施					
待合環境の改善	富津市	協議・調整					
	高速バス事業者	協議・調整					
評価指標	・高速バスの利用者数：策定時 3 万人⇒目標値 4 万人 ・二次交通の導入件数：策定時 1 件⇒目標値 1 件						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要	○各種周知媒体を通じた高速バス等の利用を促す周知 PR → 県外の大学等に通学する学生の高速バス通学定期券購入費の一部を補助する制度を 2024 年 9 月から開始し、各種周知媒体を通じて PR を行った。
（進捗状況）	また、引き続き、公共交通マップ、市及び交通事業者ホームページ等により、富津浅間山バスストップの利用を促す周知を実施した。
☐ 順調	
☒ 概ね順調	
☐ 遅れている	
☐ 見直しが必要	
☐ 検討終了	

2025 年度実施事業

① 実施内容

市ホームページ、SNS、広報ふつつ、公共交通ニュース等を通じ、無料駐車場を活用したパークアンドライドを含め高速バス等の利用を促す周知 PR を行う。

また、富津浅間山バスストップの二次交通としてカーシェアを活用した利用促進策を検討する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3
高速バス等の利用を促す周知 PR														
カーシェアと連携した利用促進														
待合環境改善検討														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入

- 交通空白地域又はこれに準ずる地域におけるコミュニティバス、乗合タクシー、デマンド型交通などの運行（交通事業者に委託）及び自家用車有償運送の導入
- 運行効率化に資する情報技術の活用可能性の検討

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入	富津市	下記地域活動の支援					
		導入基準改訂(随時)					
		補助金交付					
	地域	組織づくり、地域の実情等に即した移動手段・内容の検討					
		運行計画決定・実施					
	路線バス・タクシー事業者	協議・調整					
		運行実施					
	評価指標	地域と連携した地域特性等に即した移動手段の確保数：策定時 3 件⇒目標値 4 件					

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 (進捗状況) ■順調 □概ね順調 □遅れている □見直しが必要 □検討終了	○新たな移動手段の導入について地域から相談があった場合の支援 →佐貫地区では、2024 年 5 月、前年度に実施したアンケート調査の結果概要について、地域住民を対象に、公共交通ニュースとして周知した。 また、8 月には、地区区長会に対し、アンケート結果の詳細及び地域に合った移動手段の導入事例等の概要について説明を行い、今後も継続的に検討していくこととした。 金谷地区では、2024 年 6 月、前年度に実施したアンケート調査の結果概要について、地域住民を対象に、公共交通ニュースとして周知した。 また、同月に地区区長会議で勉強会、9 月にワークショップを行い、11 月の地域検討会議（1 回目）、2025 年 1 月の富津市地域公共交通会議、2 月の地域検討会議（2 回目）を経て、新たな移動手段に係る運営・運行主体の依頼先を決定した。
--	--

2025 年度実施事業

① 実施内容

佐貫地区については、新たな移動手段の導入に関し、継続して検討する。

また、金谷地区については、新たな移動手段の実証運行開始に向け、地区区長会をはじめとする地域検討会議の構成員及び運営・運行主体となる法人等と共に協議・調整する。

引き続き、新たな地域から相談があった場合は、制度概要やニーズ調査の手法などの情報提供を行い、検討の初期段階から支援する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
地域団体の募集（随時）														
地域団体との協議（随時）														
補助金申請（随時）														
運行内容の協議及び運行体制の整備 （金谷地区）														
運行計画（案）の決定（金谷地区）														
実証運行の実施決定（金谷地区）														
運行に関する諸手続（金谷地区）														
運行実施の周知活動（金谷地区）														
実証運行開始（金谷地区）														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 11】スクールバス等の既存ストックの活用（輸送資源の活用）

- スクールバスの活用方法（混乗化、間合い利用、統合）の検討
- 民間企業等が保有する様々な輸送資源の活用可能性検討

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
スクールバス等の有効活用	富津市	協議・調整（有効活用）					
	スクールバス等	協議・調整					
	運行事業者	運行実施					
評価指標	地域と連携した地域特性等に即した移動手段の確保数：策定時 3 件⇒目標値 4 件（再掲）						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要	○交通空白地等における新たな移動手段としてスクールバスの有効活用の検討
（進捗状況）	→スクールバスの空き時間を活用した地域でのコミュニティバスの実証運行を検討したが、佐貫地区や金谷地区で実施したアンケート調査からは、様々な移動ニーズに対応するため、小型車両や乗合タクシーでのドア・トゥ・ドアによる運行がより求められていることが明らかとなった。
☐ 順調	
☐ 概ね順調	
☒ 遅れている	
☐ 見直しが必要	
☐ 検討終了	

2025 年度実施事業

① 実施内容

【事業 10】と関連し、地域にとって必要な移動手段を研究する中で、引き続き、交通空白地又はこれに準ずる地域における新たな移動手段としてスクールバスを有効活用する可能性を探り、教育委員会と調整を図りつつ、必要に応じスクールバス運行事業者と共に検討を進める。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
地域団体との協議検討【事業 10】														
教育委員会との調整														
スクールバス運行事業者との協議														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 12】運行情報提供の充実

○公共交通総合マップの作成・配布

○駅等の交通結節点における各交通機関の乗継案内

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
公共交通総合マップの作成・配布	富津市	情報検討、マップ作成・配布	→				
		周知 PR（継続実施）		→	→	→	→
掲示物の設置	交通事業者	協議・調整	→				
掲示物の設置	富津市	随時更新	→	→	→	→	→
評価指標	公共交通総合マップの配布数：目標値延 10,000 部						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要	○公共交通マップの修正、駅等への備え付け、市ホームページでの周知 PR
（進捗状況）	→新たに「富津市高速バス通学費助成事業」の制度概要の掲載などを行い、公共交通マップ修正版を 3,000 部作成し、市内の公共施設、各駅、商業施設等へ備え付けたほか、富津警察署では、運転免許証の自主返納者などへ配布を行った。
■順調	参考：公共交通マップの配布数 累計配布数 33,392 部
□概ね順調	2018 年 19,300 部 2019 年 480 部 2020 年 2,925 部
□遅れている	2021 年 2,795 部 2022 年 2,820 部 2023 年 2,500 部
□見直しが必要	2024 年 2,572 部
□検討終了	○市内鉄道駅に設置している二次交通機関の案内の更新
	→路線バスのダイヤ改正等に伴い、市内 JR 駅内に設置している「駅に接続する交通機関のご案内」を更新、設置した。

2025 年度実施事業

① 実施内容

公共交通マップ修正版について、市内路線バスの時刻表等の運行情報をスマートフォンなどで容易に閲覧できるよう二次元コードを印刷し、市内公共施設や各駅等へ備え付けるなど、利用者が最新の情報を確認できるようにする。

駅等の交通結節点におけるバス・タクシーなど二次交通に係る乗換案内表示を引き続き掲示し、ダイヤ改正等に合わせて随時更新する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市 HP 等での周知 PR														
要修正項目の確認														
修正したマップの作成														
施設等で配布														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 13】公共交通への移動手段の転換に関する負担軽減

- 高齢者運転免許自主返納者への優遇措置に対する周知 PR
- マイ時刻表の作成支援
- 新たな移動手段とバス路線の連携促進

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
自主運転免許返納者に対する負担軽減	富津市	周知 PR					
	交通事業者	協議・調整、実施					
	富津警察署	自主返納者への案内					
マイ時刻表の作成	富津市	マイ時刻表作成(随時)					
評価指標	運転免許証の自主返納件数：策定時 188 件⇒目標値 200 件						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 (進捗状況) ■順調 □概ね順調 □遅れている □見直しが必要 □検討終了	○【事業 4】タクシーの利用促進と関連し、免許返納者に向けたタクシー運賃助成事業等の PR →市広報紙、公共交通ニュース等の周知媒体のほか、富津警察署とも連携し、免許返納者に向けたタクシー運賃助成制度の PR を実施した。 ○「ノーカー・サポート優待証（日東交通）」の PR →公共交通マップ、公共交通ニュース等の周知媒体にて、日東交通株式会社が発行するノーカー・サポート優待証の PR を実施した。 ○「マイ時刻表」の作成支援 →申込者の移動ニーズに合わせて、利用したいバス停留所、駅、時刻等を記載した「マイ時刻表」の作成支援を行い、10 人の申込者に対し、36 件の作成を行った。
--	--

2025 年度実施事業

① 実施内容

引き続き、富津警察署とも連携し、運転免許証自主返納者を中心とする助成対象者に、タクシー運賃助成事業を PR する。

また、「マイ時刻表」の作成支援を行うとともに、市広報紙等で周知を図る。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
タクシー運賃助成事業の PR														
マイ時刻表の作成支援														
マイ時刻表の周知														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 14】商業施設・観光施設等との連携サービスの導入

○割引サービス・企画切符等の導入検討 ○おでかけモデルプランの作成

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
割引サービス・企画切符等の導入	路線バス事業者	企画内容検討	→				
	・企業	実施			→	→	→
	観光協会	周知 PR			→	→	→
おでかけモデルプランの作成	富津市	プラン検討、作成	→				
	・観光協会	周知 PR		→	→	→	→
評価指標	商業施設等との連携による利用促進活動の導入件数（再掲） ：計画策定時 2 件⇒目標値 3 件以上						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 (進捗状況) □ 順調 ■ 概ね順調 □ 遅れている □ 見直しが必要 □ 検討終了	○割引サービス・企画切符等の検討 →フェリーの乗船券と観光施設や商業施設との各種セット券キャンペーン企画を検討し、実施した。 ○おでかけモデルプランの周知 →公共交通を利用して安心かつスムーズに目的地へ移動できる「富津市おでかけモデルプラン」を引き続き市ホームページで周知・公表した。
---	--

2025 年度実施事業

① 実施内容

観光施設及び商業施設と連携した割引サービスや企画切符等のプランを実施するとともに、引き続き、新たな企画を検討する。

観光協会と連携し、公共交通を使ったおでかけモデルプランを更新・追加し、市ホームページ等で周知する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
割引サービス・企画切符等の実施														
新たな企画の検討														
交通機関・各施設の企画券内容調整														
おでかけモデルプランの更新・追加														
おでかけモデルプランの公表・周知														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 15-①】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○路線バスの乗り方教室の開催（小・中学生、高齢者）

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
路線バスの乗り方 教室の開催	富津市・	企画内容検討・調整	→				
	路線バス事業者	実施		→	→	→	→
	地域	参加		→	→	→	→
評価指標	路線バスの乗り方教室参加者数：目標値延 150 人						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 （進捗状況） ■順調 □概ね順調 □遅れている □見直しが必要 □検討終了	○小学生を対象にした路線バスの乗り方教室の開催 →2024 年 11 月に大貫小学校の 3・4 年生児童を対象とし、路線バスの実車を用いてバスの乗車体験等を行うとともに、富津市の公共交通に関する基本的な内容の学習を行った。 参考：路線バスの乗り方教室参加者数 累計 247 人 2018 年度 43 人（竹岡小）、2019 年度 62 人（佐貫小） 2021 年度 46 人（富津小）、2023 年度 40 人（環小） 2024 年度 64 人（大貫小）
--	--

2025 年度実施事業

① 実施内容

市内小学校の児童を対象に、路線バスの実車を用いたバスの乗車体験等を行うとともに、富津市の公共交通に関する基本的な内容の学習を行う。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実施場所・日程調整			→											
教室の内容検討・当日資料案作成							→							
教室の内容決定								→						
教室の実施									→					

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 15-②】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○ワークショップの開催

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
ワークショップの開催	富津市	ワークショップ開催					
	地域	参加					
評価指標	ワークショップの参加者数：目標値延 100 人						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 (進捗状況) ■順調 □概ね順調 □遅れている □見直しが必要 □検討終了	○地域主体による地域特性に即した移動手段の確保に向けたワークショップの開催 →金谷地区において、区長、民生委員及びふれあい推進員を参加者とし、金谷地区の新たな移動手段を考えるワークショップを開催した。 参考：ワークショップの参加者数 累計延 210 人 2018 年度 20 人（2 回）、2020 年度 20 人（1 回） 2021 年度 31 人（2 回）、2022 年度 122 人（8 回） 2023 年度 0 人（0 回）、2024 年度 17 人（1 回）
--	---

2025 年度実施事業

①実施内容

【事業 10】と関連し、地域住民主体による地域特性等に即した移動手段の確保に向けたワークショップを開催する。

②スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実施場所・日程調整					→									
WS 内容検討・資料案作成							→							
随時実施（1～2 回程度）											→			
WS 参加者アンケート実施・分析												→		

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 15-③】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○公共交通ニュースの発行

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
公共交通	富津市	作成、周知					
ニュースの発行	交通事業者	情報提供等の協力					
評価指標	公共交通ニュース発行数：目標値延 40,000 部						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 (進捗状況) ■順調 □概ね順調 □遅れている □見直しが必要 □検討終了	○各種公共交通に関する情報を掲載した公共交通ニュースの発行を通じた情報発信 →公共交通ニュースを6回発行し、自治会回覧や市ホームページへの掲載を通じ、各種公共交通に関する情報発信を実施した。 参考：公共交通ニュースの発行数 累計 85,856 部 2018 年度 5 回 9,735 部、2019 年度 5 回 9,610 部 2020 年度 7 回 13,629 部、2021 年度 7 回 13,671 部 2022 年度 7 回 14,392 部、2023 年度 9 回 16,478 部 2024 年度 6 回 8,341 部
--	--

2025 年度実施事業

① 実施内容

引き続き、公共交通に関する情報を掲載した公共交通ニュースを随時発行し、自治会回覧や市ホームページ等により情報を発信する。

②スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
原稿の作成														
回覧及び市 HP 掲載														

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 16】運転手の確保策の実施

- バス・タクシー運転手等を対象とした就職イベントの開催
- 従業員の二種免許取得費用に関する補助制度の検討

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
バス・タクシー運転手の確保策の実施 ・運転手就職イベント開催等	路線バス・タクシー事業者	協議・調整					
		就職イベント等参加					
	ハローワーク	就職イベント開催					
	富津市	就職イベント企画調整					
二種免許の取得支援	富津市	制度設計					
		実施					
評価指標	運転手等確保策の実施回数：目標値延4回						

2024 年度実施事業の評価

事業結果概要 （進捗状況） ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ☐ 検討終了	○ハローワーク、交通事業者、隣接自治体と連携した運転手を確保するための就職イベントの開催 →2024 年 9 月に、市内の商業施設にて、富津市及び君津市内で運行するバス・タクシー事業者への就職に特化した「運転のお仕事説明面接会」を開催し、7 社が参加した。求職者 21 人が会場を訪れ、延べ面談件数 38 件のうち、採用者は 6 人であった。参加事業者からは、引き続き実施を望む意見が多い。 ○第二種運転免許取得支援補助金制度の周知 →市内公共交通事業者の人材確保等を支援し、市内公共交通網の維持発展を図るために制定した「富津市第二種運転免許取得支援補助金交付要綱」に基づく補助金交付制度について、関係事業者を訪問し説明するとともに、市ホームページ等で制度を周知して、2024 年 4 月から制度を開始し、2024 年度は 2 事業者（3 人分）への補助を実施した。
--	---

2025 年度実施事業

① 実施内容

市内公共交通を担う人材を確保するため、ハローワーク、交通事業者、隣接市等と連携した就職イベントを開催する。

また、第二種運転免許取得支援の補助金制度を市内公共交通事業者に対して改めて周知し、更なる人材確保等につながるよう制度活用を推進する。

② スケジュール

内容	年月	2025 年										2026 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
新聞等広告媒体での求人掲載														
就職イベントに関する関係者調整														
就職イベントの実施														
二種免許取得支援制度の周知・推進														